

Caduceus Information

カデューシャス 通信

Vol.39

(2025年12月号)



(photo 脳神経外科医師 吉野雅美)



シンボルマークについて

当院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス (Caduceus) のつえを頭蓋骨穿孔器 (ずがいこつせんこうぎ) に置きかえ、ヘビの顔は世界を知る意味で外へ向けています。翼の下にある **脳**・**脊** は脳神経外科 (Neurosurgery) のことを意味しております。

- ・ 頭痛外来の新設から3年半経過して
- ・ 血管撮影装置 (DSA) と外科用 X 線透視イメージ装置 (Cアーム) の更新について
- ・ 新任ドクター紹介
- ・ 病棟紹介
 - 急性期病棟、脳卒中ケアユニット (2階)
 - 回復期リハビリテーション病棟 (3階)
 - 手術室
- ・ 外来診療体制



頭痛外来の新設から 3年半経過して

副院長 脳神経外科 吉本 哲之

2018年に赴任して以降当院でも頭痛診療も行っていました
が患者さんの増加とともに総合的継続的な診療が必要になり
2022年に頭痛外来を新たに設けて3年半ほど経過しました。頭痛
外来を新設したことによって新規患者さんにも予約を確保し
専門的な治療を提供できたことは病院としても地域に寄与でき
たと考えています。また経過とともに周辺地域の方々の多くが
頭痛に悩まれ、迷われていたことを痛感しました。



おかげさまで新患さんの受診は増えており、当院職員を含
め、空知、上川地方からも患者さんが来院されています。その内状は今まで一度も頭痛
で医療機関の受診歴がない患者さんより、どこかの診療機関の受診歴がある、もしくは
受診中の方が多く印象を受けています。当院受診の理由として距離的なこと、治療内容
や現状況についての不安など様々ありますが、頭痛を診る外来が増えていることも受診
歴が多い一因と思われます。2021年の日本人著の論文では片頭痛患者さんで受診歴
がある方が57%、一年以内の受診歴は40%程度と少なく、受診歴が無い、どこにも相談
できなかった方が半数近くいるのもう少し受診の敷居を低くし、頭痛診療を均霑化す
ることが頭痛医や学会の方向性だったことからここ数年の頭痛外来の増加は喜ばしい
ことです。先述のように当院では多くが受診歴を有していたことは、当院の地理的条件、
市内周囲の病院の立地、交通の便、SNSなどの情報提供などによるのではと考えます。

当院は脳神経外科専門病院であり一次性頭痛や何らかの器質的疾患による二次性頭
痛に対して最前線で構えてる、いわば地域の頭痛の第一の砦の役割があります。もっと
未受診、未治療で悩んでいる患者さんの受診を増やす事が地域に対する社会医療的義
務と感じています。頭痛の治療や予防治療はここ数年で大きな変化が起きています。し
つこく続く頭痛に対して痛み止めだけで紛らわす時代は終わり、効率的な痛み止めの選
択や発症予防に積極的に関与する予防治療、すなわち痛みにも生活を合わせるのではな
く、支障度を減らしより良い生活を送ることを目指す治療に変わってきました。外来に
来られる患者さんは反復した片頭痛の方から稀な特殊な病態の頭痛で悩んでいる方まで
様々な頭痛を呈しています。そのため型に嵌った治療ではなく、一人ひとりテーラーメ
イドの診断、治療が必要になります。”たかが頭痛、されど頭痛”です。今後も日進月歩の
この頭痛医療の分野で自らも切磋琢磨し外来に臨み、多くの頭痛に悩まれている患者
さんと接していきます。

頭痛に悩まれている方はお気軽に外来で相談してください。詳しくはホームページへ

血管撮影装置 (DSA) と外科用X線透視 イメージ装置 (Cアーム) の更新について

放射線科技師長 清水 友樹

2025年9月に、当院では、血管撮影装置DSAと外科用X線透視イメージ装置Cアームの更新を行いました。

血管撮影装置は、シーメンス社製ArtisZeeBAを導入しました。

カテーテルと呼ばれる管を血管に挿入し目的の血管で造影剤を流し、連続的に撮影する検査でこの装置は使用されます。

先進の画像処理エンジンとフラットディテクタ検出部により、適正なX線量での微細な血管の描出、カテーテル等の視認性が向上し、被ばく低減と高画質を両立しました。

脳動脈瘤等の血管内コイル塞栓術・フローダイバータ留置術、頸動脈狭窄症でのステント留置術、救急での血栓回収療法などで、最先端の医療を提供できるものと思います。

外科用X線透視イメージ装置は、シーメンス社製CiosSpinモバイルCアームを導入しました。

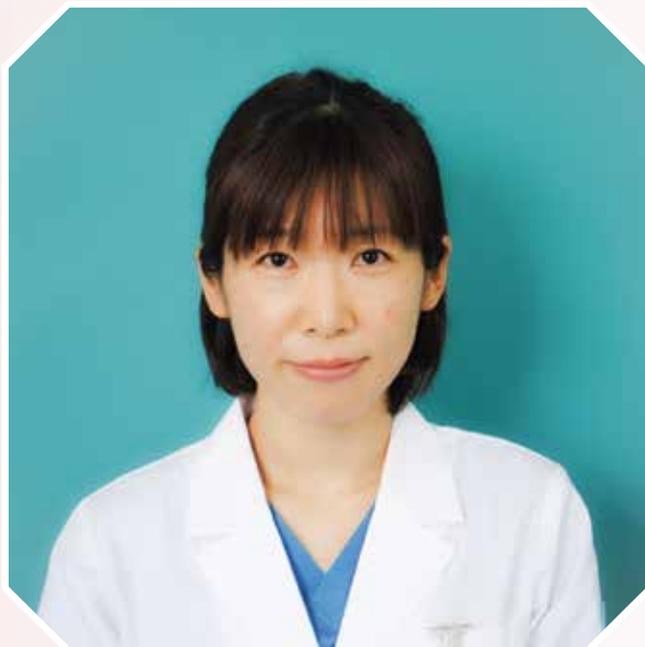
この透視装置により、術場でCTのように回転撮影することができるようになり、従来の平面透視画像では得ることが難しかった位置情報を、3D立体画像の描出により正確に把握することが可能となりました。

難易度の高い脊椎金属固定術において、高精度・高画質・線量適正化による被ばく低減により、こちらも患者さまに安心安全の治療を提供できるものと思います。



新任ドクター紹介

脳神経外科 **中崎 明日香** (なかざき あすか)



2025年10月より勤務させていただいております。

前任地の小樽市立病院では3年間、主に脳卒中診療に携わり、手術やカテーテル治療の研鑽を積んでまいりました。

まだまだ学ぶことの多い身ではありますが、患者さん一人ひとりに合わせた最適な治療を心がけ、少しでも早い回復のお手伝いができればと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

病棟紹介

急性期病棟、脳卒中ケアユニット(2階病棟)

師長 山本 久美子、内田晶子

2階病棟は、同じフロアに急性期一般病棟53床、NCU(脳神経外科集中治療室)4床とSCU(脳卒中ケアユニット)6床がある病棟です。脳血管障害(脳梗塞・脳出血・クモ膜下出血など)の外科的な治療が必要となる患者さまや、脊髄疾患や脳神経疾患など多岐にわたる疾患に対応をしています。昨年度よりSCUの増床に伴い、より手厚い治療と看護ケアが行えるようになりました。また、入院時から退院後の生活を見据えてリハビリスタッフや管理栄養士が早期に介入し、薬剤師やMSW(医療ソーシャルワーカー)など多職種と連携を図ることで早期離床・早期退院を目指しています。今年7月からは看護師長が2名の新体制となりました。質の高い治療や看護を提供することはもちろんですが、突然病気を発症した患者さまやご家族の戸惑う思いや不安をいち早く察知し、それに寄り添う看護を展開できるよう努めて参ります。地域医療を担う当院の急性期病棟として、スタッフ全員が心をつにし、病院理念である「患者第一」の看護を提供していきたいと考えています。



病棟紹介

回復期リハビリテーション病棟(3階病棟)

師長 山崎 有美

回復期リハビリテーション病棟は、脳梗塞や腰、首の手術等の急性期治療を終えた患者さんが再びご自宅や地域で安心して生活できるようお手伝いする病棟です。「もう一度歩きたい」「自分の力で食事をしたい」「家に帰りたい」…そんな思いを大切にしながら医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカー・薬剤師・管理栄養士等多職種がひとつのチームとなってサポートしています。看護師は、リハビリの成果を日常生活の中につなげられるように毎日の生活動作(食事・着替え・移動等)を支援しています。「できることを少しずつ増やす」お手伝いをしながら小さな「できた!」の積み重ねが自信となり退院後の生活につながるよう見守りさせていただきます。回復への道のりは、時に不安や焦りを感じることもありますが、毎日のリハビリスタッフによるリハビリテーションと看護師がおこなう生活リハビリにより少しずつ確実にできることを増やすお手伝いをさせていただきます。

また、ご家族の方にも安心して介護や支援ができるよう、介助の方法や退院後の生活についても一緒に考えお伝えしていきます。ご心配なことがございましたらどうぞ遠慮なくご相談下さい。私たちは、患者さん一人ひとりの望む生活を目標に、やさしさと患者さん第一の心で支援いたします。



手術室

師長 齊藤 諒太

当院の手術室は、脳神経外科の手術に対応した2室と、カテーテル治療専用の1室を備えています。当院では、脳の内部構造を正確に把握できるナビゲーションシステムや、微細な血管や神経まで鮮明に拡大できる高性能手術用顕微鏡を導入し、年間約500件の手術を行っています。

主な対象疾患は、脳血管障害(脳動脈瘤、くも膜下出血、心原性脳塞栓症など)、脳腫瘍、機能外科疾患、脊椎・脊髄疾患です。これらの疾患に対し、迅速かつ的確な対応が求められる中、私たちは24時間365日、オンコール体制で緊急手術にも対応しています。

手術室には現在10名の看護師が在籍しており、他院で豊富な経験を積んだベテランから、当院で専門性を高めてきたスタッフまで、幅広いメンバーがそろっています。互いに学び合い、意見を交わしながらチーム全体で成長を続けています。

また、医師、麻酔科医、臨床検査技師、臨床工学技士など、多職種が協働し、安全で円滑な手術を行うために密な連携を図っています。看護師は、術前・術中・術後のすべての場面で患者さんを支える専門職です。まず術前訪問では、不安に寄り添い、丁寧な説明を行います。そして手術当日は、安楽な体位保持や体温管理、褥瘡予防に加え、医師がスムーズに手術を行えるよう、器械の準備・受け渡しを的確に行い介助します。さらに術後訪問では、回復状況を確認し、看護を振り返って次のケアに活かしています。

私たちは、脳神経外科を主とする地域の病院として、「患者様第一」「やさしさ」を基本に、確かな技術と看護を通じて、「ここで手術を受けてよかった」と思ってもらえるよう、患者さん一人ひとりに寄り添い、専門性の高い医療の提供に努めてまいります。



外来診療体制

外来担当医表

	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT				
						第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
午前	脳神経外科	会青 田樹 今吉 本村	会小 田柳 池田 (頭痛外来) ※予約制	吉野 野柳 小阿 部	会田 田村 今吉 本	会田 田樹 青千 葉嶋	今村 柳 青樹 小千 東海林 葉東海林	小吉 柳 長本 内	会田 田 千葉 内	東海林 交代制
	脳神経内科	新西 保村	興相 水馬	興赤 水池	中興 水馬 村 (第3のみ)	新保 保池	西村 水	興水 水	相馬 馬	交代制
	心血管外科		石井	石井		石井				休診
	循環器内科				野村					休診
午後	脳神経外科	鴨青 嶋樹 阿中 部嶋	小吉 柳 千野 葉	千池 葉田	吉野 野部 阿池 田	今村 (14:00~16:00) 吉野 嶋田 鴨池				休診
	脳神経内科	新保	相馬 馬村 西	大槻 槻保	中西 西村 相馬 (第3のみ) (新患のみ)	新保 保池				休診
	心血管外科	石井								休診
	循環器内科				野村	野村				休診

受付・診療時間

◆ 午前の診療(平日・土曜日)

受付は、8時40分から11時30分まで
診察は、9時より行います

◆ 午後の診療

受付は、11時30分から16時30分まで
診察は、14時より行います

- ①お電話での予約の申込みや変更は、受診希望日の前日までに下記電話番号へご連絡ください。
TEL:011-717-2131 月曜日～金曜日(9時～16時)
- ②当院の予約は、来院時間を調整するものであり、必ずその予約時間に診察をお約束するものではありません。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。
- ③予約をされていない場合でも、診察させていただきます。
- ④患者様の症状等によって診察の順番が前後したり、急患の対応等で診療開始時間が遅れることがありますのでご了承下さい。
- ⑤診療医師が不在の時は、他の医師が診察させていただきます。不在日は受付前の掲示板にてご確認ください。このほか、緊急手術等によりやむを得ず診療医師が変更する場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ⑥当院は24時間救急対応をいたしております。
急に具合が悪くなったときは、夜間・休日問わず電話連絡の上、いつでもご来院下さい。
TEL:011-717-2131

歯科

院内歯科では、外来はもとより 入院中の患者様の治療も 行っています。

診療時間

月・水・金	9:30~13:30	15:00~18:00
火・木	9:30~13:30	15:00~19:00
土	9:30~13:00	

休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

歯科直通

ナインタイムシバ

TEL&FAX:(011)717-1648

理念

1. 患者様第一を旨とし、患者様とご家族に安心と満足を提供致します。

基本方針

1. 分かりやすい医療情報を提供致します。
2. 病々・病診連携を推進致します。
3. 根拠に基づいた最新の医療を提供致します。
4. 24時間365日に救急医療体制を提供致します。
5. 健全な病院経営と効率化に努力致します。
6. 安全な医療を提供出来るよう職員の安全教育に努めます。

患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重します

1. 患者様の意志および人権は守られます。
2. 患者様は十分に納得出来るまで説明を受けることが出来ます。
3. 患者様は治療方法を選択することが出来ます。
4. 患者様は平等で適切な医療を受けることが出来ます。
5. 患者様の医療上の個人情報を守られます。
6. 検査、治療にあたっては、他の医療機関での説明を得る事(セカンドオピニオン)が出来ます。

Caduceus Information

私たち 北海道脳神経外科記念病院は、

脳・脊髄・末梢神経の疾患を

急性期からリハビリテーションまで

総合的に診る病院です。



交通アクセス

- ① 地下鉄南北線「北24条」駅から
中央バス 北72「南新川」下車
- ② 地下鉄東西線「二十四軒」駅から
JRバス 軒32「八軒8条東4丁目」下車
- ③ 地下鉄南北線「さっぽろ」駅13番出口を出て右、
西武デパート跡地南側から中央バス 西71「南新川」または 西51「武蔵女子学園」下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東5丁目1-20 TEL.011-717-2131 <https://www.hnsmhp.or.jp>